

平成29年度 港区政策評価シート

1 政策名・所管部門						
政策名	区民が健やかで安全に暮らすことができるよう努める				政策No.	25-2
所管部	教育委員会事務局	関係部	—			

2 展開する施策の評価					
<p>■ S(超過達成) ■ A(達成) ■ B(進展あり) ■ C(進展少ない) ■ D(進展なし)</p>	評価分布		S	0	
			A	1	
			B	1	
			C	1	
			D	0	

3 主な施策の取組状況						
⑨	施策名	誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の促進			評価	C
	成果目標			活動指標		
	スポーツ活動のきっかけづくりが創出されており、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる			平成29年度成人の週1回以上のスポーツ実施率（3年ごとのスポーツ推進計画の改定に向けたアンケート調査）		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	51.1%	65.0%	—	—	58.0%	未達成
	施策の取組状況	<p>・成人のスポーツ実施率については、スポーツ推進計画改定に向けたアンケート時に行っています。平成27、28年度はアンケート未実施のため、実績欄は空欄となっています。平成29年度はアンケートの実施を予定しています。目標数値については、平成22年度から平成26年度までの数値が7ポイント上昇したことを踏まえ、58%とします。</p> <p>・港区スポーツセンターでプロ、アマチュアの試合を開催し、区民が身近にスポーツを見る機会を創出し、区内にある企業に所属するトップチーム、トップアスリートとの交流イベントを実施しました。</p>				
⑩	施策名	スポーツを通じた仲間づくり・地域づくり			評価	A
	成果目標			活動指標		
	スポーツ活動への参加や交流が活発に行われている			スポーツに関する講座・学習会の参加者数		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	934人	2,000人	2,737人	1,988人	2,000人	達成
	施策の取組状況	<p>・区内各地域でスポーツ推進委員会を中心に地域スポーツ教室を開催しています。誰もが身近でスポーツが楽しめるよう様々なスポーツを企画しています。平成27年度比で平成28年度の実績が減少している理由は、お台場地域で実施しているラジオ体操の教室で一部雨天の日の参加者がほとんどいなかったためです。</p> <p>・一般財団法人港区体育協会や公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と連携し、台場マラソンや駅伝などのイベントを実施しました。</p>				
⑪	施策名	身近にスポーツを楽しめる場の確保			評価	B
	成果目標			活動指標		
	住まいや職場など身近な場所でスポーツを楽しむことができる			民間等のスポーツ施設の利用箇所数		
	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況
	—	2か所	1か所	1か所	1か所	未達成
	施策の取組状況	<p>・区内の中学・高校・大学のスポーツ施設の利用拡大に向けて取り組んできました。学校法人順心広尾学園については、校庭・体育館をスポーカル(総合型地域スポーツ・文化クラブ)の利用に開放いただき、区からは区立運動場を学校行事の利用に開放するなどの連携、協力をしています。その他、区民のグラウンドの優先利用を協議した学校もありますが、優先利用の取り扱いは難しいとの回答で、利用の拡大にはつながっていません。</p>				

4 予算額・決算額・執行率（単位：千円）

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算額	1,300,047	1,087,441	1,076,250
流用・補正	30,034	283	—
決算額	1,307,172	1,010,243	—
執行率	98.3%	92.9%	—

予算・決算額の推移	平成29年度予算は、障害者スポーツの普及のために、港区スポーツセンターアリーナ・サブアリーナの床面コーティング工事、競技用車いすの購入経費や運動場の人工芝の入れ替え工事経費などの査定で、若干の増額となりました。
-----------	---

5 政策を取り巻く社会状況等

社会状況等の変化 ※基本計画策定時からの社会状況等の変化、国や他自治体の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区民のスポーツへの関心も高まっています。 ・平成26年12月に開館した新しい港区スポーツセンターは利用者が旧港区スポーツセンターと比較して、大幅に増加しています。 ・23区ではオリンピック・パラリンピック担当部署を設置する等の推進体制を整備し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運醸成に繋がる様々な取組が開始されています。
---	---

区民の意見等 ※区民アンケートや調査、区民から寄せられた意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年6月に実施した区民アンケートでは、区がスポーツを推進するための取組として、スポーツ施設の整備・充実、中高年者のスポーツ活動の推進、初心者向けスポーツ教室の充実、スポーツを通じた交流の推進等の意見が多く寄せられています。 ・新しい港区スポーツセンターは人気が高く、利用者が多いこと、また、港区スポーツセンターや芝公園多目的運動場プールの高校生料金を平成29年4月より子ども料金と同一料金にしたことにより、さらに利用者が増加することが予測されます。その結果、利用者からの施設利用に関する意見、要望が今後増えていくと考えられます。
------------------------------------	---

6 一次評価（所管部門による評価）

政策の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・「港区スポーツ推進計画」に掲げた成人の週1回以上のスポーツ実施率65%以上の目標達成に向けて、区民の「する」「みる」「支える」スポーツ活動の推進に向けて取り組んでいます。 ・東京2020大会の気運醸成につなげていく3つの新規事業も計画どおり実施しています。 ・障害者スポーツの普及については、障害者スポーツの環境整備に向けた取組を行っています。
---------	---

今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者スポーツについては、今後も、港区スポーツセンターのハード面の整備や、競技用車いすなどの用品購入など、その環境整備を更に進めて行く必要があります。 ・区民がスポーツに親しむ場として、学校施設の活用を更に推進するとともに、地域スポーツ教室の内容を更に充実していく必要があります。 ・港区スポーツセンターの利用者が急増している状況があり、区民のニーズも高いため、新たなスポーツ施設の整備を検討する必要があります。
-------------------------	---

7 二次評価（港区行政評価委員会による評価）

	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成しています <input type="checkbox"/> 概ね達成しています <input type="checkbox"/> 達成が不十分です
政策の達成度	<ul style="list-style-type: none"> ・活動指標「スポーツに関する講座・学習会の参加者数」については、指標が目標に達しており、成果目標は達成しています。 ・東京2020大会に向け、気運醸成につながるトップアスリートによるスポーツ教室の開催などの事業を進めていることは評価できます。
今後の方向性 重点的に取り組む施策・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会を契機に障害者スポーツの紹介、スポーツができる環境の整備やスポーツを振興する施策を推進していく必要があります。 ・一般財団法人港区体育協会や公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団と連携し、マラソンなどのイベントを実施し、区民が気軽にスポーツに親しみ、健康増進につながるような施策を推進していく必要があります。

施策⑨ 誰もが気軽に楽しめるスポーツ活動の促進

施策担当課	生涯学習推進課	関係課	—				評価 (S~D)	C	
成果目標	スポーツ活動のきっかけづくりが創出されており、誰もが気軽にスポーツを楽しむことができる								
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況			
平成29年度成人の週1回以上のスポーツ実施率（3年ごとのスポーツ推進計画の改定に向けたアンケート調査）	51.1%	65.0%	—	—	58.0%	未達成			
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	成人のスポーツ実施率については、スポーツ推進計画改定に向けたアンケート時に行っています。平成27、28年度はアンケート未実施のため、実績は空欄となっています。平成29年度はアンケートの実施を予定しています。 目標数値については、平成22年度から平成26年度までの数値が7ポイント上昇したことを踏まえ、58%とします。								
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業								
1)	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等に向けた気運醸成の取組の推進						生涯学習推進課		
	全体計画 目標 (32年度末)	現 状 (26年度末)	必要事業量	前期（事業計画）				後期	
				27年度	28年度	29年度	計	(30~32年度)	
	啓発・気 運醸成 3事業	—	3事業	計画	3事業	継続・充実	継続・充実	3事業	3事業
				実績	3事業	3事業	継続・充実	3事業	—
遅延理由	—								
2)	健康、体力、いきがいづくり						生涯学習推進課		
	達成状況	・幼児から高齢者、障害者まで様々なスポーツに気軽に参加できるよう、主に港区スポーツセンターを中心に多くの取組を行うとともに、障害者スポーツの環境整備に取り組んできました。							
	課題	・障害者スポーツの教室は参加者が少ないため、周知方法に一層の工夫が必要です。							
3)	スポーツ観戦の機会の創出						生涯学習推進課		
	達成状況	・港区スポーツセンターでプロ、アマチュアの公式試合を開催するなど、トップレベルのスポーツを区民が「みる」機会の拡大に取り組んできました。							
	課題	・様々なスポーツ団体から試合、イベントの開催の要望が挙がっていますが、区民の施設利用に影響を及ぼさないよう、また、特定の競技に集中しないよう、調整や工夫が必要となります。							
4)	港区ならではのスポーツ文化の醸成						生涯学習推進課		
	達成状況	・区内に多くの企業が立地する特性を生かし、企業に所属するトップチーム、トップアスリートとの交流イベントを実施してきました。 ・また、区の立地特性を生かし、お台場の海を活用したウィンドサーフィン等の教室を実施してきました。							
	課題	・事業予算が措置されていないため、企業のCSR（社会貢献活動）の一環として事業を展開しています。結果として、イベントが単発になり、区民との交流を進めるには限界があります。 ・お台場の海を活用したイベントが多いため、日程の確保や調整が必要となります。							

施策⑩ スポーツを通じた仲間づくり・地域づくり

施策担当課	生涯学習推進課	関係課	—			評価 (S~D)	A
成果目標	スポーツ活動への参加や交流が活発に行われている						
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
スポーツに関する講座・学習会の参加者数	934人	2,000人	2,737人	1,988人	2,000人	達成	
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	実績は、教育委員会事業として実施している「地域スポーツ教室」の参加者数です。平成27年度実績より平成28年度実績が減少している大きな理由として、お台場の地域スポーツ教室での参加者が少なかったことが挙げられます。ラジオ体操をテーマとした教室を実施しましたが、雨天のため参加者がありませんでした。						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	総合型地域スポーツ・文化クラブ（スポーカル）の設立及び運営支援					生涯学習推進課	
	達成状況	・スポーツ推進委員から構成するスポーカル委員会で、第3のスポーカル設立に向けて、議論を重ねてきました。					
	課題	・前回（平成26年度）青山地域を候補にスポーカル設立の動きがありましたが、その後、地域での取組が整わず、設立に至りませんでした。今後、設立に向けて慎重、綿密な準備が必要です。					
2)	地域スポーツ組織の活動支援					生涯学習推進課	
	達成状況	・社会体育登録団体の経費助成、団体の施設使用料の減額などの支援を行ってきました。					
	課題	・経費助成については、今後の需要を勘案しながら、予算の増額を検討する必要も出てきます。					
3)	（公財）港区スポーツふれあい文化健康財団との連携					生涯学習推進課	
	達成状況	・（公財）港区スポーツふれあい文化健康財団主催でお台場地域でのマラソン、駅伝などのイベントを実施するなど、観光資源を活用したイベントの充実に取り組んできました。					
	課題	・（仮称）区民マラソンなど新たな事業の実施に向けて、さらに（公財）港区スポーツふれあい文化健康財団と連携して取り組んでいく必要があります。					
4)	（一財）港区体育協会との連携					生涯学習推進課	
	達成状況	・（一財）港区体育協会では、競技スポーツの普及に取り組んでおり、特にジュニアスポーツの育成に力を入れてきました。					
	課題	・ジュニアスポーツの育成については、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、なお一層（一財）港区体育協会と連携し、協力していく必要があります。					
5)	スポーツボランティアの参加促進					生涯学習推進課	
	達成状況	・ポート・スポーツ・サポーターズクラブ事業を実施し、スポーツボランティアの育成に取り組んできました。					
	課題	・（公財）港区スポーツふれあい文化健康財団のボランティア登録制度や（一財）港区体育協会で行っている競技ボランティアの育成などの取組と相互に連携、協力し、事業が重複しないようにする必要があります。					
6)	スポーツ・レクリエーション情報の提供					生涯学習推進課	
	達成状況	・港区公式ホームページだけではなく、スポーツ施設指定管理者や（公財）港区スポーツふれあい文化健康財団、（一財）港区体育協会のホームページなどを活用し、積極的なスポーツ施設の情報提供に取り組んできました。					
	課題	・各団体等のホームページを一層充実するだけでなく、チラシ、ポスター、パンフレットなどによる情報提供も促進していく必要があります。					

施策⑪ 身近にスポーツを楽しめる場の確保

施策担当課	生涯学習推進課	関係課	—			評価 (S~D)	B
成果目標	住まいや職場など身近な場所でスポーツを楽しむことができる						
活動指標	26(当初)	29(目標)	27(実績)	28(実績)	29(予測)	達成状況	
民間等のスポーツ施設の利用箇所数	—	2か所	1か所	1か所	1か所	未達成	
活動指標の説明、達成状況に関する特記事項	対象施設としては、区内の中学・高校・大学のスポーツ施設を想定しています。						
No.	施策の推進のため取り組んでいる事業						
1)	区立のスポーツ施設等の整備・充実					生涯学習推進課	
	達成状況	・埠頭少年野球場、青山運動場、麻布運動場の人工芝の張替えなど施設の運動環境の整備に取り組むとともに、高校生の個人料金の減額等のサービス向上に取り組んできました。					
	課題	・港区スポーツセンターの開館時間を拡大しましたが、複合施設であるため、早朝、夜間などさらに時間を拡大するためには、複合施設全体の管理者との調整が必要になります。					
2)	スポーツセンターと関連施設との連携					生涯学習推進課	
	達成状況	・港区スポーツセンターのプールで高齢者を対象とした水中歩行教室を介護予防課の介護予防事業として、実施してきました。					
	課題	・港区スポーツセンターの利用者が増加しており、事業を拡大することは一般の利用者の施設利用に影響が大きいいため、調整が必要となります。					
3)	学校施設の活用の推進					生涯学習推進課	
	達成状況	・区立の小中学校の体育館、校庭などを地域の団体に開放し、身近なスポーツ活動の場として活用してきました。また、2つの小学校屋内プールの団体利用枠を拡大しました。					
	課題	・学校施設の利用を希望する団体が増えており、新規の団体が施設を利用できる機会が限られている現状があります。					
4)	民間スポーツ施設等の活用					生涯学習推進課	
	達成状況	・区では、学校法人順心広尾学園と連携、協力して、学校法人順心広尾学園の体育館、校庭をスポーカルの活動に利用する一方、学校法人順心広尾学園には区の運動場を開放するなどの取組を行ってきました。					
	課題	・その他の学校について、区、区民が校庭・体育館を優先して利用できるよう要望を行ってきましたが、優先利用の拡大には繋がっておらず、更なる協議、調整が必要です。					